



新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、令和六年の元旦を、お幸せに迎えられることと、お慶び申し上げます。今年も昨年と同様によりしくお願ひします。

昨年、コロナの位置付けが五類に変更になり、当初計画した行事を実施することが出来、喜んでおります。特に、総務部企画の三代秋まつりでは、多賀中吹奏楽部の皆様に参加していただき盛大に出来ました。それと文化講演会、レク部企画の盆踊り大会、青少年育成部企画の夏のつどい等は、四年のプランクにもかかわらず、実施できたことがよかったです。

今年も、各部会で計画した行事を盛大に実施できるように頑張つて参ります。特に、去年立ち上げた環境活動委員会を中心

**新年のご挨拶**  
会長 白土敏夫

令和6年1月1日  
**第126号**  
発行 油縄子学区コミュニティ推進会  
調査広報部  
TEL (38) 7531  
<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>



は「ゼロカーボンタウン油縄子」に向かつて、各家庭にて実施できるように、詳細を発信していきたいと思つています。

小学校・中学校・特別支援学校におかれましても、去年以上にスポーツ・勉強にと飛躍することを期待しております。

何をするにも、皆様のご協力がなければ何もできません。今年も多大なるご協力と、ご参加をお願い致します。

新しい年を迎え、皆様ご家族の健康と、ご多幸を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

**油縄子コミュニティ推進会・行事予定(1月～3月)**

ステップクラブ	毎月第1・第3月曜日	国分ふれあい茶話会	毎月第4火曜日
はつらつクラブ	毎月第2・第4月曜日	シルバーリハビリ体操	毎月第2木曜日
おもちゃライブラリー	毎週火曜日(月3回)	賀詞交歓会	1月13日(土)
油縄子ふれあい茶話会	毎月第2水曜日	学区連絡委員会	2月16日(金)



# 三世代 ゆなごまつり

十一月五日(日)秋晴れの中、「三世代ゆなご秋まつり」が四年ぶりに開催されました。開会式に続き、多賀中吹奏楽部の華やかな演奏で、おまつりがスタートしました。広場では子どもたちがゲームに熱中。多目的ホールには、「ゼロカーボン」をテーマとした展示コーナーが設けられ、油縄子小・多賀中の児童・生徒による標語やポスターの前では多くの人が足を止め、隣接のDVDコーナーでは子どもたちが真剣な様子で防犯アニメを見ていました。健康づくりコーナーの豆つかみや骨密度測定は順番待ち。フリーマーケット、フードバンク、「おかしやビーンズ」など協力を頂いた各ブースは大変賑やかです。お楽しみの模擬店コーナーでは、カレールイス、フランクフルト、綿菓子他豊富なメニューに親子連れで舌鼓。賑わいも最高潮に達したところでいよいよお待ちかねの抽選会です。当選番号が読みあげられるたびに歓声とため息の悲喜こもごも。重量感のある賞品の受け取りに、お友達の手を借りる当選者も現れるなど、大盛況の秋まつりとなりました。実行委員会の皆様には早朝から大変お世話になりました。お礼申し上げます。

(樫村 均)



『ゼロカーボン』標語・ポスター



多賀中吹奏楽部のみなさんに拍手!



ゲームで楽しんでね



骨密度測定



『ゼロカーボン』推進ビデオ

## 再発見ウォーク

今年も天候にも恵まれ、無事に「ふるさと再発見ウォーク」が、少人数ではありましたが行うことが出来ました。この行事は、市報でお知らせしているように、歩きながら地域に残る史跡や歴史を学ぶものです。歩くことにより、今まで気づけなかった事柄を見つけることが出来る貴重な時間です。

今回のコースも昨年と同様に、油縄子交流センターを出発し、日立バイパス鮎川停車場線を通り、要害城址跡を見学、その後、さくら通りを歩き女性センターから相馬の碑、八幡神社、普濟寺を見学。

今回は、特に日立バイパス鮎川停車場線が開通して通行可能になり、初めて歩道敷きを歩いて国道二四五号に出ました。要害城址跡(要害クラブ)では、正門を入って左側に「四つ塚」の碑が追設されています。

女性性センターロビーにある、ツインデスクオルゴールは、世界で一つといえるオリジナルのシンボルです。参加された皆さんは、一様に、貴重な

ものが見ることが出来たと、感動していました。

毎年秋には開催をしており、是非とも地域の歴史や、風景の変化を感じて頂くためにも、親子やお孫さんと一緒に参加して、学区内の素晴らしい景色を再発見してみたいと思います。

(照井 修)



相馬の碑の解説



交流センター集合!



# 学校だより

## 地域の名人さんに学ぼう

油繩子小学校 校長 窪 木 隆 之

十月二十六日に泉俊明さんをお招きして、三年生四十名が地域名人から学ぶ授業を行いました。泉さんは昭和四十年代に学生、一般、そして総合での計算尺日本一になられた方です。

また、健康面・精神面への配慮を怠らず、集中力を高められたとのことでした。

子どもたちには、自分が好きなことや楽しいと思うことにどんどん挑戦してほしいというエールをいただきました。

子どもたちは初めて見る計算尺に興味津々でした。そして泉さんが計算される速さと正確さに驚いていました。職員が計算問題に電卓で挑戦しましたが、まったく歯が立ちませんでした。

思い通りに行かなかった時は、「次はどうすればよいか」「他にはどんな方法があるか」考えたり、相談したりすることが、自分の力になっていくことを伝えていただきました。

コンピューターや電卓がなかった時代、計算尺が社会の計算の中心であったことを知り、東京タワーやアポロ計画などにも計算尺が活用されていたことに、興味深げでした。

身近な地域に名人さんがお住まいになっていること、その名人さんから多くのことを学ぶことは、子どもたちにとって大きな刺激となり、これからの自分の生き方を考えていく貴重な学びとなりました。

泉さんが日本一に輝かれるまでには大変な努力があったこと、当時日本一の実力があつた日立工業高校で先輩や仲間と学び合ったことが、成長につながったことなどが語られました。競技大会に向けては、大会日時に合わせた練習を何度も繰り返し返したそうです。

コロナ禍を経て実現できた「地域の名人さんから学ぼう」を今後も充実させたいと思います。講師をお引き受けくださった泉俊明さん、ご協力いただいた油繩子交流センターの皆様、ありがとうございます。



計算尺授業風景

## 油繩子小学校 特別授業に参加して

泉 俊明

計算機が普及したことにより、絶滅危惧商品となった「計算尺」について、小学三年生に紹介出来る機会を与えられたことに感謝申し上げます。

初めて「計算尺」に触れ、簡単な掛け算・割り算を計算して「出来た!!」との歓声に感激しました。

「習い事には、面白い・楽しいと思うことに挑戦すること」「目標をもって色々な事を体験して頑張ること」と話しましたが、生徒たちの寄せ書きに「がんばる」「どよりよくする」「楽しいことを見つけたい」等の感想が多く書かれており、感動を受けました。

これからの学校生活において、健康で精進することを祈っております。



寄せ書きありがとう



計算尺

## 文化講演会

令和元年以来四年ぶりに文化講演会を開催することが出来ました。

今回は、環境問題をテーマとしたもので「おうちで出来るゼロカーボン」について、ゼロカーボン推進担当の窪課長と榎本課長補佐に御願いました。

種々の環境データを元に説明して頂き、その中でも家電品の節電が地球温暖化対策に十分な効果があるとのことでした。

できることから、少しずつでも皆さんで始めましょう。

(照井 修)



皆さんの寄せ書き



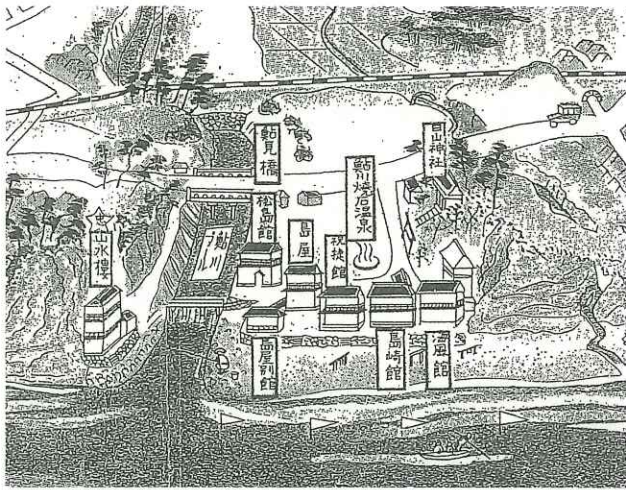
# 油繩子歴史散歩

嶋崎 敏

## その七 鮎川プール

多賀中学校や油繩子小学校、国分グラウンドにプールが設置されるまで鮎川地区周辺にはプールがなかった。子供達は鮎川の流れの少し深くなっているところで「水浴(あび)」をして涼をとった。

鮎川浜には、成沢地区に六軒、油繩子側に一軒の旅館があった。昭和七年、鮎川浜の旅館組合が鮎川の流れを四寸角の木材で塞ぎ止めプールを作った。プールのない時代、近隣の人たち、学校の生徒、旅館の客



昭和9年の鮎川浜の様子

平成5年頃の鮎川河口、プールの遺構が見える



で賑わった。以後、戦争激化の時を除き戦後も一、二年続けられた。

しかし、昭和二十二年九月のキャサリン台風は鮎川の上流の家屋を流し、水を塞ぎ止める為のコンクリートの基礎の中央部分を通してしまった。それに加え産業の発達、住宅の増加による水質の汚濁は、もはや泳ぎをする環境ではなくなり、プールの設置は出来なくなった。

昭和四十八年、この状態を改善すべく「鮎川をきれいにする会」が発足し、その活動、さらには昭和五十一年からの下水道の普及により水質は元の状態に戻ってきた。

## お知らせ

### 油繩子交流センター

#### 協力員募集

当センターでは協力員を、左記の通り募集致します。

● 採用人数…若干名

● 仕事内容…施設の維持管理事務、他コミュニケーションの行事への協力。

● 勤務時間…十六時～二十一時迄。ローテーションによる勤務。(土、日、祝日勤務あり)

● 時給…一千元(現時点)

問い合わせ先

油繩子交流センター

事務長迄

☎38-7531



## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年の干支はたつ(辰・龍・竜)。

龍は、古くから縁起の良い生き物とされていて、天高くのぼる龍に守られる辰年。「強運」や「お金に困らない」といった言い伝えがあります。私は、還暦を過ぎ、古希が近づく年齢になり、健康寿命を出来るだけ延ばすよう心がけています。

皆様にも有酸素運動をお勧めします。ウォーキングやジョギングなど、長時間継続して運動すると体温が上昇し血流が多くなり、体脂肪をエネルギー源として使い燃焼させ、内臓脂肪も減少します。

内臓脂肪が減少すると、高血糖、脂質異常、高血圧、動脈硬化の予防・改善につながり、様々な生活習慣病の予防・改善する効果があります。

一日二千歩を歩くと、寝たきりになりにくいと言われています。

健康で元気に、楽しく、お過ごしください。

(黒澤 由子)